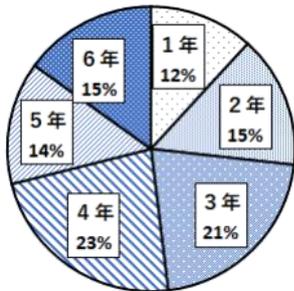


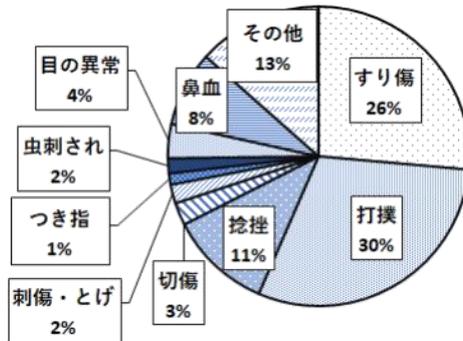
9月の保健室利用者の統計

※ 延べ366人が
利用しました

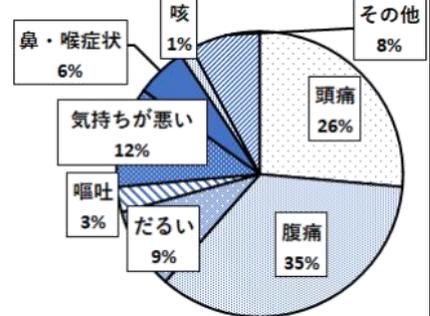
① 学年別



② 来室理由(けが)



③ 来室理由(病気)



9月は、合計で延べ366人が利用しました(1日平均18.3人)。そのうち、学校から教員が付き添って病院にかかったのは9件ありました。

けがの種類を詳しく見ると、運動場でのすり傷が多かったです。運動場では走るのも、どうしても転倒に伴うすり傷が多くなりがちです。少しでもけがが減るように、学校では遊具を使用した鬼ごっこなどはしないことや、遊具の裏などのけがをしやすい場所で遊ばないことなどを指導しています。

学校生活について

滝川だより10号でもお知らせしましたが、児童がけがをすることなく安心して学校生活を送ることができるように、「滝川っ子の生活」というきまりを基に指導を行ったり、「滝川っ子の生活」がかかれたポスターを掲示をしたりしています。安全にかかわって、以下のようなきまりがありますので、ご家庭でもお話しいただけたらと思います。

【校内】

- ・ 廊下や階段は、静かに右側を歩きましょう。
- ・ 廊下や階段では、遊びません。
- ・ 許可なく、他の学級の教室や特別教室に入らないようにしましょう。
- ・ 窓から顔を出したり、身を乗り出したりないようにしましょう。

【休み時間】

- ・ 運動場や遊具などでは、ゆずり合って安全に遊みましょう。
- ・ 遊具を使つての鬼ごっこやボール遊びはしないようにしましょう。
- ・ 運動場では、土があるところで遊みましょう。

